

第23回みんなのタウンミーティング会議報告

- 1 開催日時 令和6年11月23日(土) 午前10時30分～12時00分
- 2 開催場所 市民会館・萌え木ホール
- 3 参加者 市長及び市民10名
- 4 会議次第
 - (1) 開会
 - (2) 市長あいさつ (市政報告)
 - (3) 懇談 (フリーテーマ)
 - (4) 閉会

5 懇談内容要旨

	件名	ご意見・ご要望等	市長からの回答等
1	歳入を増やすための工夫について	<p>予算を毎年見ているんですけど、少しずつ上がっているのかもしれないけれども、小金井市の予算は大体400億円ぐらいだと思います。そうすると予算の組替えばかりのような感じがしますが、組替えしたって予算が動くわけじゃない。</p> <p>例えば、武蔵小金井の周囲の大部分の大きなものは、みんな稲葉前々市長が在籍中にできたものですね。西岡前市長は何もやらないし、白井市長も御苦労していらっしゃるんだろうけれども、市庁舎も期限を決めて予算を決めてやろうとしてから何年かかっているんじゃないか。それを考えると、稲葉前々市長というのは偉かったな。稲葉前々市長がやったわけではないかもしれないけれども、在任中に武蔵小金井駅の周りが出来上がった訳ですから。</p> <p>予算を増やすためには、観光客を呼ぶとか、もうこれ以上は難しいけれども、何か小金井市独特の発明をして、それで金を稼ぐ。例えば、私にも案があります。小金井の玉川上水にはコイがいっぱいいて、丸々と太っている。あんなに丸々と太っているのは井の頭公園でもそんなにいなかったから、プランクトンがたくさんいるということです。どこか余裕のある土地があれば、そこに生け簀をつくって、コイの養殖でもやって、それを長野県あたりに持って行って供給すれば、それがお金になると思います。これは私の一案で大きなことではないんだけど、お金を稼ぐ方法というのは、何か発明以外にないと思っています。</p>	<p>発明が大事だということ、要するに、新しい発想、工夫が必要だという話だと捉えております。非常におっしゃるとおりです。</p> <p>「小金井市ってどんなまち」と言われたときに、やはり「良いまち」、「緑が多い」、「住みやすい」と、多くの方が実感しているところですけども、恐らく、今おっしゃっていただいたのは、例えば観光客を呼んだり、新たな財源を生み出したりする仕組みがないことへの御提案だと思っています。今具体的には答えられませんが、その課題については、私自身も思うところがございますので、例えばこんなことができないかな、というアイデアレベルのことを職員に投げたり、相談したりしています。短期的ではなくて中長期的な話にはなるんですけども、今、東小金井というまちを、もう少し特徴のあるまちにしていくことによって、新しい人がどんどん来るとか、何かそういう工夫はできないのか等、話合いや相談、意見交換みたいなことを、市役所内部でもやっているところです。今いただいた意見全てにお返しはできないんですけども、その問題提起については、本当に重要なことだと私は認識をしております。</p> <p>あわせて、確かに前々市長である稲葉さんのときに、再開発事業、武蔵小金井駅南口の1期、2期の再開発事業が決まりました。2期工事は前市長の西岡さんのときにできまして、組合施行なので市の事業ではありませんが、西岡さんは稲葉さんの再開発の意向を受け継いでしっかり、それを支援するというをやっております。西岡さんが何もやらなかった訳じゃありませんので、そこだけは訂正をいたします。</p>

	件名	ご意見・ご要望等	市長からの回答等
2	高齢者支援について	<p>市長のお話を伺いまして、小金井市はそんなに大きなまちではありませんけれども、非常に多くの課題を遂行され、御尽力されておられる貴重な御様子を知りました。</p> <p>私は高齢者で、しかも一人住まいのいわゆる男お一人様です。なので、孤立しております。将来の自分の面倒見てくれる人がいないという意味で、非常に不安にさいなまれている毎日です。</p> <p>そんな私、このような高齢者に対しまして、小金井市の介護福祉課さんに、本当に心温まるような手厚い施策を打っていただいているということで、今日はそのことを御礼申し上げたいと思って参りました。</p> <p>ここに「シニアのための地域とつながる応援ブック」というのがあります。市長も御存じだとは思いますが、非常によくできております。詳細にわたっており、いろいろ心配りされて非常に見やすいし、細かいことまで非常に行き届いております、よくぞこんなものができものだ、奇跡のようなアウトプットじゃないかと言うぐらい、私は評価しております。</p> <p>更には先日、13日と14日にお元気サミット・介護みらいフェスというフェスティバルがございました。私も参加させていただいたんですけど、運営にあたる市のスタッフの皆様が心底誠意を持って、温かく、親切に優しく対応してくださっていることが伝わってきて、本当に感動いたしました。</p> <p>市長の御指導の良いところだと思いますので、ひとまず御礼申し上げたいということと、担当部署の方にも、これほど感謝し、御礼を言う市民がいるということ、ぜひ市長からもお伝えいただけたら嬉しく思います。</p> <p>世の中全般的には、何か若者中心というか、薄々と分かるんですが、我々高齢者に対してアゲインストな風が吹いていることが気になるんです。小金井市におかれては、ぜひ高齢者にも手厚い施策を引き続き取っていただけたらと願っておりますので、その点もひとつよろしくお願ひしたいと存じます。</p>	<p>ここまでお礼を言われることがあまりありませんので、とても嬉しいです。</p> <p>「シニアのための地域とつながる応援ブック」は、介護福祉課と4カ所ある地域包括支援センターが連携してつくっているはずですが、御参加いただいたお元気サミット・介護みらいフェスも、市の担当と包括支援センターとが、本当にいろいろ考えながらやったはずですが、いろいろお褒めいただき感謝の言葉をいただきましたので、週明け早々に担当職員に伝えて、包括支援センターの職員にもしっかりと伝わるようにしたいと思います。</p>
3	ハザードマップについて	<p>今のハザードマップを見させていただいたところ、大きなページで、かなり広範囲にわたる地図になっていると思うんです。はっきり言って、自分のエリアを見るにはちょっと耐えないなと思い、地域安全課の方にお話ししたところ、今新しいマップを検討しているところだと聞きました。</p> <p>自分なりに災害時に避難するエリアを考えると、半径500メートルとか1キロとか遠かったら、行けないんじゃないかなと思います。東町から本町とか緑町まで避難するという事は、多分ないと思うんですよね。今、ごみカレンダーは区ごとにいくつか分かれていると思うんですけども、誰かに聞いたところ、その地区は30あるそうです。ですので、この3つ折りの小さいものを開くというよりは、ごみカレンダーと同じように、例えば東町何丁目という形で、見開きじゃないけれども、同じようなサイズで自分の住まいから近いエリアが見られると良いと思います。</p> <p>地域安全課の人には、自分の住んでいるところから1キロあるかどうか位が、高齢者の散歩コースとしても回れて、普段から確認できるし良いんじゃないかと伝えました。その方も「良いアイデアだ」と仰ったんですけども、予算で難しいようなことを言われたんです。そこに私は「何故」という気持ちがあって、そんなに予算で締めつけられているなら、今日タウンミーティングで言ってみますと伝えました。地域の安全に関わることで、今ちょうど検討段階ということなので、ぜひやってもらいたいなと思っています。</p>	<p>確かに大きな地図で細かい場所が分かりづらいので、その地域のもう少し大きな地図で、分かりやすくどこに何があるかが分かったほうが良いということですよ。</p> <p>私はもともと印刷を扱った会社で仕事をしていましたが、種類が増えるほど予算がどんどん膨らんでいくことは事実です。そのハザードマップも、多分もうこれから印刷をかけるとか、そういう段階で進んでいるので、今の段階では多分叶えられないというお答えになると思います。</p> <p>ただ、頂いたアイデアは非常に素晴らしいと私は思いましたので、すぐに出来ないんですけども、例えば、何か地域ごとでやっているものに、そのハザードマップなどを載せるということで代用できないかとか、ちょっとやり方は考えてみたいと思いますので、まずはアイデアとしていただきます。</p> <p>特に御高齢の方なんかは遠くまで行けないので、その災害によっては道が塞がれていることなどがありますから、やはり近いところに、災害対応に必要なものがすぐに分かったほうが良いと思っています。</p>

	件名	ご意見・ご要望等	市長からの回答等
4	新庁舎・(仮称)新福祉会館建設について	<p>ちょっと設計のことでお話ししますが、4月、5月に住民による直接請求運動があって、署名が行われました。白井さんから、意見を付さなければいけないということで、市長の意見を付しております。その中で、2つほど気になる記載がございまして、その点についてお考えを聞きます。</p> <p>「設計ではない見直し案」という表現を使っていますが、「設計」とは何でしょうかということが1問目です。</p> <p>その他にも、ずっと色々書かれていて、今までの現行案に、実施設計に至るまでの市民参加であったり、公正なプロポーザルであったり、そういう手続を経てきたと。これまでの市民参加による市民の意見反映や市議会での議論を踏まえた現状を無視することになると。民主的手続を否定するものとも言えると。いわゆる現行案か見直し案か、考え方をどちらに基づいて設計を進めるかの賛否を問う住民投票は適当ではないと言わざるを得ないと。こういったことが書いてあります。</p> <p>私も参加しておりましたが、この住民投票というのは、憲法でも地方自治法でも、それから小金井市民参加条例でも、規定内で活動を行っていたつもりなんですけれども、白井さんの頭の中の回路でいくと、民主的手続を否定する行動なんだということで、3,800人ほどの署名を受けた人たちは、非常に立腹をしていて、今もう一度住民投票をやろうという動きになっています。</p> <p>そして、この2つのうち、特に2番目は、ちょっと間違えましたと訂正いただきたいです。私たち、そして私個人がこの4年10カ月活動してきたことを、民主的手続を否定するものと言っているんですかと言いたいです。</p> <p>最後ですけれども、今日いただいた資料の中で、3年半後に出来上がりますという工程表のページがないんですけれども、左上のほうに、建設工事36カ月と書かれておりまして、この36カ月ってどういう順番でつくるのでしょうか。もともとは福祉会館をつかって先に竣工させて、市役所をつくるということでしたが、昨年方針変えられて、同時着工ですと。その辺を踏まえてお話しいただければと思います。</p>	<p>設計とは何かを設計者の方から問われて、私が一番良い答えが出せるかということ、そうではありませんが、土木、建築工事、そういった計画を図面や計画書などで具体化するというのが設計だというふうに認識をしております。一般的な考えですね。</p> <p>そして、「民主主義の手続を否定するもの」についてです。私は住民投票、要するに直接請求という行為について、これは憲法、もしくは地方自治法にも規定されておりますので、その行為自体は全く否定しておりません。当然、そういう市民の皆さんの声があって、そういう署名活動がされ、それが議会、市に提案されたということを理解しております。</p> <p>私が「民主主義の手続を否定するもの」と書いたのは、これまでこの新庁舎及び新福祉会館建設に係るこれまでのプロセスをひも解いていくと、様々な市民参加を含めたプロセスを経てつくり上げてきたということがあるんです。あわせて、市民のみならず、市議会の議決も経て進めてきております。</p> <p>市議会だけで動いていけば、「直接的に声として出させてくれ、それを反映してくれ」ということは分かるんですけど、市民参加のプロセスを、設計前段階、計画段階、基本設計にあたる段階で行い、その中でも、小金井ミーティングという、設計の部分的なところに関する意見聴取も行いました。</p> <p>パブリックコメントを踏まえ、実施設計に入りました。実施設計に入っていく段階でも、いろいろ御意見はあったんですけど、結果的に、議会のほうでも予算をつけて、しっかり進めようということと動いてきた経過がありますので、それら全ての民主的手続について否定するものであるということじゃないですかと言いたかったんです。</p> <p>最後は、「どういう順番でつくるのか」ですけれども、これは今、私自身が述べられないと言いますか、それも含めて、施行者のほうで考えていただくということになります。</p> <p>ただ、仰ったように、もともとは清掃関連施設が残ったまま、工事を始める前提でありましたが、タイミング的には清掃関連施設を除去できる状況にはなりますので、それを先に除去するのか、それを残したままどこかで除去するのか、それはもう施工者のほうで考えていただくということ、私から担当のほうに答えたという記憶がございまして。</p>

件名	ご意見・ご要望等	市長からの回答等
	<p>民主的手続の話ですけれども、私も4年半前、2020年2月から一緒に、最初に事業者に伺ったこともあるので申し上げますけれども、白井さんがここに書かれている様々な取組はうまくいっていないと思います。</p> <p>例えば、西岡さんが新たな財源を市民に借金をさせることなくつくり出すと言ったのが67億円です。白井さんも御存じのコンペを行ったときは、総額91億円で、建設費が75億円で、設計提案の条件は、更なるその複合化で面積を縮減してくださいと書いてある。</p> <p>基本設計が終わったら、お金は84億4,000万円で、広さは1万7,130平米で800平米ほど増えている。これっておかしいですよ。設計してくださいと言った条件どおりになっていない。</p> <p>その後どうなったかという、面積は守られているけれども、90億3,000万円に更に上がり、115億3,000万円といわれたものが、今は130億円ですよ。これは建設労働者の人件費、それから建設物価の上昇だけではないですよ。</p> <p>昨年の夏に、9項目のコストダウンの検討をされましたよね。あれを知ったその日に、庁舎建設等担当部長に言ったら、二人でどちらも下がらないですよって、そういうニュアンスなんです。だから、コストダウンが必要だという認識があっても、実際小金井市の行政がやられてきたことというのは、今の現行案をそのまま通過させるための手続であって、いわゆる白井さんのおっしゃるプロセス上必要なことだけなんですよ。</p> <p>99億円借金して建てるんです。前市長は、新たな借金をせずに建てますと言ったんです。だから、民主的手続の否定というのは、白井さんたちのほうなんです。前市長が、新たな借金をせずにつくり出すという市役所建設のバルーンを上げたんでしょう。私は知らないと言いますか。約束した数字にお金を取めてほしいんですよ。できないのはなぜか、できる案は何かを検討してくださいということなんです。</p>	<p>一つ一つ全部に答えられないので、大変申し訳ないところですが、確かに建設工事費が上がっています。前市長の西岡さんが、最初に67億円で新たな市民負担なしにつくり出すと、一番最初の2015年の市長選挙で掲げて当選されました。</p> <p>その後、すぐに議会で色々と指摘が入りました。当時議会にはいませんでしたけれども、報告書が出ていますので見ていただければと思うんですが、結局それができるかどうかを検証した結果、その段階の結論としては、新たな負担なしにはできないという結論になっています。</p> <p>そこで一旦、西岡市長の、60何億円で新たな負担なしにできるということは、御破算になりました。</p>
	<p>それは詐欺です。そのままをベースに、受け継ぐっていう公約をあなたは挙げています。</p>	<p>受け継ぐのは基本設計です。要するに、その後リスタートをして、設計をはじめ、できた設計を受け継ぐということなんです。</p> <p>「67億円で、新たな市民負担なしに建てる」ということを受け継いだつもりはありませんし、それは平成28年でもう御破算になって、議会でもとんでもないという話になり、そこからリスタートとなったんです。ですので、仰ったことは少し違うと思います。</p>

	件名	ご意見・ご要望等	市長からの回答等
5	移民政策等について	<p>小金井市の移民政策はどのようになっているのでしょうか。というの、最近、公民館や郵便局、あとは公共の場以外でも、何か以前とは違うタイプの外国の方で、それも結構、グループになって何か手続をしている方とかを、以前より多く見かけるようになりました。</p> <p>今の川口市の惨状を見ると、小金井市もそうならないよう願いたいなと思っています。小金井市は治安が良いということでも知られていると思うんですけども、治安を守っていくために。別に移民の方みんなが悪いとか、そういうことじゃなくて、ちゃんと市民と同じように生活して税金を納めている、小金井市民と同じような生活ができる人が増えてくれればなと思っています。</p> <p>支援というの、何かよく分からない、そっちにだけお金が回るような援助じゃなくて、小金井市民も外国から来た人も、みんな同じような生活ができるようなものを望みます。 とにかく、移民が増えて治安が悪くなるのが怖いというのが今あります。</p>	<p>市として移民政策というのはありません。それを推奨しているとかというの、特にはないです。</p> <p>ただ、事実として、今から10年ぐらい前と比較すると、いわゆる外国籍の、外国人の方は1.5倍以上に増えました。約10年前は、大体2,000人前後だったのが、今は3,500人を超えている状況でございます。そしてなお増え続けているという感じですね。分析をしていないので、なぜそうなっているかはよく分かりません。</p> <p>今話題になっていて、よく選挙とかでも言われるんですけども、東京都は一極集中だという話があります。人口を吸い上げていると言われるんですが、いろんな意味で一極集中なのは間違いないですけども、東京都の人口が増えているそのほとんどは、外国人なんです。こういったことを小池都知事が言っていて、人口集中はうちのせいではありませんということをやっているんですけども、そういう状況が今あります。</p> <p>特に小金井市の特徴の一つとして、これが別に治安がいいとか悪いとかを抜きにして、事実だけ申し上げておきます。一番多いのは確かに中国人ですが、2番目に多いのが、他の自治体は大体、韓国とかアメリカとかになっているんですけども、小金井市は2番目がネパール人なんです。カレー屋さんが多いというのがあるのか分かりませんが、そういう特徴があります。</p> <p>治安でいうと、「外国人が多いから治安が」という文脈では語りたくないんですけども、ただ恐らく、今まであまり見なかった光景を目にしたときに、ちょっと不安を覚えたというお話だと思いますので、そこは我々としても受け止めたなと思います。</p> <p>一方で、最後仰っていただいた外国人の方であっても、いわゆる日本にいる市民と同じように必要なサービスを受けるとか、そういうことができる状態をつくるのが、恐らく安全、安心な小金井市をつくることにつながるという、多分そういう御意見だと思います。実はそういう指摘や提案も実は受けてはまして、やっぱり外国人に関する支援というものが、ちょっと小金井市は不十分だねという御指摘を、支援されている方からいただいておりますので、それは課題だと認識しております。いろんな関係団体や他市の取組も参考にしながら、市としてできることも少し検討しなければいけないねと、市役所内部で話をしたところです。</p> <p>御意見としていただきます。</p>
6	都市計画道路について	<p>都の優先整備路線である2路線について、市長が検証を打ち出しているのは何故かという疑問。そしてそれに対して、この令和7年第1回定例会の冒頭までに云々という決議がされましたよね。その背景をできる限り知りたいなと思っています。</p>	<p>まず、優先整備路線の検証を打ち出したのはなぜかということですけども、私は最初から東京都へ、この路線については、中止、見直しを要望したいということをやってまいりました。</p> <p>ただ、これは東京都の路線ですし、かつてこの路線を決めたときには、やはり市も何だかんだ、この優先整備路線の選定材料の会議というものに参加していたわけなんです。となると、市も協力して、この路線を整備するというに関わってきたわけなので、それを無理にひっくり返すということは、やはり首長としては正しくないと思います。</p> <p>ただ、都市計画マスタープランというのがあります。都市計画の骨格として、20年、30年後の都市像を示すというものです。そこに、この優先整備路線についての言及がありまして、社会的な要請等を見て、その必要性について見直すべきものは見直すということが書いてある。ただ、それについては、しっかり見直す根拠をつくらなければいけないので、仮に中止、見直しを要望するのであれば、市として、この優先整備路線について独自に、合理性、必要性の観点から様々な検証をして、答えを出すということをやらないといけないということになります。</p> <p>検証した結果、必要という結論もあり得るのかと議会で問われたんですけども、私はその可能性はゼロではないという答えをしています。基本的には、要望したいということはあるんですけども、やはりしっかりとこの道路について、市としての考えをまとめようということなんです。</p> <p>「令和7年第1回定例会冒頭までに結論を示すこと」についてですが、これはどういう考えで仰っているのかは、その決議はいただいたんですけども、やり取りもいろいろあったので、私からはお答えを控えていたきたいと思います。</p>

	件名	ご意見・ご要望等	市長からの回答等
		<p>お答えのところ少し疑問なのですが、小金井市に限らず、都の優先整備云々という話は、他の自治体にもありますよね。</p> <p>私が気憤しているのは、例えば北口開発の問題についてなんです。「都と仲良くする」という意味ではないんですけど、あまりこじらせて変なほうに行ってしまうというのがあるんです。</p> <p>私自身、白井市長のことを好きなのは、素人的な言い方で申し訳ないですけど、素直で純粋で、「そうだな」と思うところなんです。ただ、それをそのまま出されたら、また白井市長に対する風当たりも強くなるんじゃないかなと思って、非常に心配しているんです。</p> <p>都道2路線についてお伺いしたいです。自民党市議会議員が早期整備と道の駅をつくろうと、都に独自の要望を提出したのは御存じかと思えます。</p> <p>市議会議員にできて、何で市長にできないんだろうって、私はすごく不思議に思っております。私、市長選の前日に白井さんの演説を拝聴したんですけど、市長になったら次の日にでも中止の要請をすると仰っていました。それからもう2年経ちますので、公約違反と言われている御自覚があるかと思えます。</p> <p>今月末には、都のオープンハウスが開催されますけれども、市独自の検証もここにありますが、それももう今更な印象で、後手に回っていると思うんです。</p> <p>今までも、多くの白井さんの支持者の人にも色々言われてきたと思いますけれども、のりくらりとかかわして頑張ったけれど阻止できませんでしたという絵を描いているとしか私には感じないです。なので、いつ都に中止の要請をするのか、明確な期日を教えてくださいなればと思います。</p> <p>また、先日あったアンケートにも参加したんですけど、内容もちょっとお粗末なもので、回答率が非常に低かったと思うんですけど、その辺の感想はどうでしょうか。とても道路が要らないと思っている人が答えられるようなアンケートではないと、記入しないで帰った方がたくさんいらっしゃいました。</p>	<p>まず、明確に申し上げたいのは、やはり東京都とは連携していく関係であるということです。やはり私としては、課題となっていることを解消するためにどうするかということに、しっかり向き合いたいと思っています、放置することが一番駄目だと思っています。色々課題を見つけ過ぎて、職員は少し大変なんですけれども、しっかりと一つ一つのことで向き合って動いていきたいという思いを持っています。</p> <p>厳しい御意見いただいております。おっしゃっていただいたことについて、私は否定する余地がありません。</p> <p>いつ要望するのかのお話ですが、この独自検証そのものの結果は年内に整理をして、それを踏まえての総合的判断を3月末までやるということなので、要望するというのであれば、3月末に総合的な検証を踏まえた総合的判断をして、そこから要望につなげるということになります。</p> <p>アンケートについては、一次検証のほうでしょうか。こちらは私も一緒に打ち合わせをして決めたものですが、回答率というものがありません。多くの方々に御参加いただいて、重みづけの数値を決めるためのアンケートなので、特に母数は決めていないんです。ただ、非常に多くの方にご参加いただいたということは聞いております。ちょっと専門的な話になりますので、ここではちょっと割愛させていただきますが、御意見としていただきます。</p>
7	衆議院議員選挙の入場整理券の遅延について	<p>今回の総選挙で、私は初日に不在者投票に行ってきましたけれども、入場整理券がないと投票できないと思っている人が多くてびっくりしました。</p> <p>LINEとかで情報が来ているのはわかるんですけど、見ていない人が多いです。整理券が届くのが遅くなることは分かっていますから、その辺をうまく広報しておけば、もう少し投票率が上がって、ちょっと違った景色があったかなと思います。</p> <p>ただ、投票率が上がることで自体が必ずしも良いこととも思わないのですが。</p>	ご意見として承ります。

	件名	ご意見・ご要望等	市長からの回答等
8	市の火葬場について	<p>これはお願いなんですけれども、市長さんもよく内情は御存じでしょうけれども、人間が死んだ場合の火葬についてです。去年私の親戚が60歳で亡くなり、その時はたまたま二、三日で済みましたけれども、周りの人は火葬までに十二、三日待ってくださいと言われていました。</p> <p>私は東京自治会館の近くに住んでいますので、毎日のように府中の森市民聖苑という火葬場の前を通るんです。あそこは大体、もう5日に1回がお休みで、中には全然焼く人がいない時もあります。もうここ半年ぐらいつとで、なぜそんなに府中市には休みがあって火葬場が空いているのに、隣の小金井市の市民は、死んで10日や15日も火葬場がなく焼けないのでしょうか。もう少し譲り合って何とかできないのかなというのが、私の感想です。</p>	府中の火葬場は府中市民のみ使える火葬場ですね。まず事の経過を調べて、聞いてみたいと思います。
9	リトルリーグの野球場について	<p>小金井は運動場という、特に硬いボールを使うリトルリーグやなんかは禁止されてしまうから、子供のための野球場がないのが実情だと思います。50平米や100平米ぐらいの大きさの遊び場では、小学校1年生か2年生ぐらいの子供が投げられる距離もない。だから、ちゃんとした運動場を子供らにつくってやれば良いのと思っています。</p>	<p>野球場がないということですね。また、野球のみならずサッカーとか、いろんなグラウンドがないということは御意見として出されておりますので、改めて気づかされます。せめて学校が、広い場所があれば良いのですが。各スポーツ団体から、やはりそういう声はいただいておりますので。</p>
10	こどもの心身を鍛えることについて	<p>日本人の子供は、精神的にしろ、肉体的にしろ、毎年弱くなっていると思います。柔道、剣道などは一番基本になるから、小金井市でもそういうことで体を鍛えなければと思います。そうでなければ、日本は世界に伍していきません。</p>	御意見として承ります。
11	不要品リユース事業と市の歳入について	<p>ごみ対策の担当部署の方にも聞いているんですけど、新しくごみのリサイクル施設として建てるのに、たしか63億円掛かったと聞きました。そこで、実際に小金井市のごみのリサイクルで、アルミ缶とか鉄くずとか色々を集めたその売上げとか、金額の細かい数字も聞いて、その他にも市で行っている、くつ・かばん類の拠点回収について伺いました。あまりにも汚い靴や、そういったものは回収できないことがありますと言われましたが、それらは集めたらどうなるんですかと聞いたら、買取業者に出して1キロ当たり7円になると仰っていたと思います。</p> <p>市の職員2人の時間を使って、1日で仮に100キロ集まったとしても700円です。ごみ対策とか緊急とか言いながら、ごみに関しては全て赤字の垂れ流しです。先日市長は、ふるさと納税で減収が8億円ありましたとおっしゃったと思うんですけど、それに対して、何か地場産業をして、少しでも税収を上げるような努力をしているのかって言ったら、それもなさそうですし、何かやっている気配が全くないんですね。</p> <p>今問題になっている103万の壁の話もありますが、地方自治体含めて、税収がこれだけ減ってしまうという中で、市の新庁舎建設の上積みされた予算分等も含めて、今後多分、税収は減ってしまうんじゃないかという懸念があるんです。その辺りの予算のことも含めて、現時点で分かるところを伺いたいなと思っています。市長は、市の税収で増えているのは、たしか所得税であると仰っていますが、それ以外に、何も稼ぐ部分がないんだなと感じています。</p>	<p>今、国のほうで話題になっている103万円の壁について、それをやった場合にどうなるかということについては、現段階ではお答えはできません。</p> <p>企業の誘致というのは、やはり土地が大事です。別に市の土地じゃなくてもいいんですけども、例えば工場とかそういうものを誘致するには、「準工業地域」という土地の用途じゃないと駄目なんです。そもそも準工業地域がないので、例えば、東京農工大学に農工大・多摩小金井ベンチャーポートというインキュベーション施設があって、その賃料補助は市も関わってやっているんですが、そこは何年か出ないといけない所で、出たときに小金井市に事務所を構えてくださいと言っても、準工業地域がないから事務所を小金井に構えられないという、ちょっともったいないような状況があります。</p> <p>それでも、事務所だけでも置いてくれ、工場は別のところにつくってくれと、色んな交渉をやっていますけれども、一般的なその誘致というのは、この狭い、そういう土地用途の小金井市の中では、現実的にはもう無理だということです。</p> <p>ただ、そうではない企業を誘致することはできるのではと思っていますので、今はあまり具体的に何も言えないんですけども、そういう観点でできることがあるんじゃないかと、今意見交換を始めているところです。</p> <p>ふるさと納税に関しては、地場産業がないので本当に悩ましいです。ただ、市内でヘラクレスオオカブトを育てている方がいるので、それを今年新しくふるさと納税の返礼品に加えるなど、できる範囲でやろうと取り組んでいるところです。</p> <p>ただ、なお稼ぐ力は弱いと思っています。これまで行政は、稼ぐという言葉を使うことすら避けてきたところがあります。ただ、ふるさと納税で吸い上げられていく現状を踏まえれば、やはり稼ぐということをもっと考えようよと、僕から職員にメッセージとして伝えて、こんなこと出来ないかなと、いろいろ投げかけたりしております。</p> <p>まだ結果は全く出ていないので、大変申し訳ないんですけども、課題としては持っていて、今は稼ぐための何かをやるという機運を高めていっている、そんな状況です。</p>